

中間Disclosure 2015.9

ひょうしんをご理解いただくために



開 示 項 目

- ◆ 預金・貸出金の状況
- ◆ 貸出金の内訳
- ◆ 損益の状況
- ◆ 自己資本比率
- ◆ 自己資本の構成に関する事項
- ◆ 自己資本の充実度に関する事項
- ◆ 金融再生法に基づく開示債権
- ◆ 有価証券の情報
- ◆ 地域貢献活動

金 庫 の 概 要

(平成27年9月末現在)

- ◆ 創 業 昭和6年1月12日
- ◆ 本 店 姫路市北条口三丁目27番地
- ◆ 会 員 数 43,927名
- ◆ 出 資 金 2,317百万円
- ◆ 店 舗 数 45ヵ店
- ◆ 役職員数 590名

預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

	平成26年9月末	平成27年3月末	平成27年9月末
預金残高	651,637	644,536	661,026
貸出金残高	308,789	307,339	306,890

業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合

【貸出金業種別内訳】

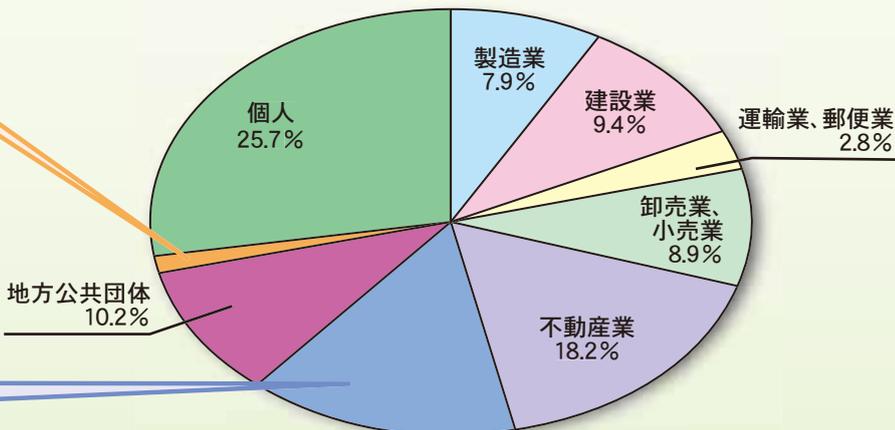
(単位:先、百万円)

業 種 区 分	平成26年9月末	平成27年3月末	平成27年9月末		
	貸出金残高	貸出金残高	貸出先数	貸出金残高	構 成 比
製 造 業	25,594	24,457	634	24,482	7.9%
農 業、林 業	465	440	24	406	0.1%
漁 業	98	22	14	124	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	—	100	1	97	0.0%
建 設 業	30,317	29,666	1,012	28,969	9.4%
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情 報 通 信 業	498	488	18	411	0.1%
運 輸 業、郵 便 業	9,471	8,900	152	8,696	2.8%
卸 売 業、小 売 業	27,699	27,493	811	27,563	8.9%
金 融 業、保 険 業	3,642	3,634	24	3,566	1.1%
不 動 産 業	51,784	54,144	736	56,068	18.2%
物 品 賃 貸 業	974	919	7	1,023	0.3%
学術研究、専門・技術サービス業	1,247	1,418	114	1,379	0.4%
宿 泊 業	3,664	3,954	14	3,976	1.2%
飲 食 業	5,270	4,966	326	4,957	1.6%
生活関連サービス業、娯楽業	18,070	17,395	404	16,691	5.4%
教 育、学 習 支 援 業	987	945	23	860	0.2%
医 療、福 祉	9,066	9,491	180	10,000	3.2%
その他のサービス	6,709	6,831	210	7,245	2.3%
小 計	195,564	195,270	4,704	196,522	64.0%
地 方 公 共 団 体	30,963	31,557	13	31,329	10.2%
個 人	82,262	80,511	17,416	79,038	25.7%
合 計	308,789	307,339	22,133	306,890	100.0%

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

- 農業、林業.....0.1%
- 漁業.....0.0%
- 鉱業、採石業、砂利採取業.....0.0%
- 情報通信業.....0.1%
- 金融業、保険業.....1.1%

- 物品賃貸業.....0.3%
- 学術研究、専門・技術サービス業.....0.4%
- 宿泊業.....1.2%
- 飲食業.....1.6%
- 生活関連サービス業、娯楽業.....5.4%
- 教育、学習支援業.....0.2%
- 医療、福祉.....3.2%
- その他のサービス.....2.3%



(単位:百万円)

● 損益の状況

主要な収入源である貸出金利息は減少しましたが、有価証券関連収益の増加及び経費の減少が大きく寄与し、業務純益、経常利益は前年同期比増加となりました。
結果、当期純利益は、前年同期比 177 百万円増加の 1,718 百万円を計上しており、損益の状況は良好な水準を維持しています。

	平成26年9月	平成27年9月
業務純益	1,341	1,368
経常利益	1,500	1,728
当期純利益	1,540	1,718

● 27年9月期の金融再生法に基づく開示債権額

1.自己査定実施基準と債権額開示基準

平成27年9月末を基準日として、当金庫の自己査定基準に基づき債務者区分を査定しました。

- ・債権額は、自己査定基準に基づいた新債務者区分で算出しました。
- ・要管理債権の内3ヵ月以上延滞債権は、平成27年9月末現在で査定しました。

2.自己査定の債務者区分との関係

(単位:百万円)

金融再生法	自己査定
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破綻先・実質破綻先の債権
危険債権	破綻懸念先の債権
要管理債権	要注意先の内、元本又は利息の支払が3ヵ月以上延滞しているか、貸出条件を緩和している先の債権

金融再生法	平成27年3月末	構成比(%)	平成27年9月末	構成比(%)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,811	2.9	8,433	2.7
危険債権	11,126	3.6	11,887	3.9
要管理債権	142	0.0	184	0.1
正常債権	288,401	93.5	287,524	93.3
合計	308,483	100.0	308,030	100.0

● 時価のある有価証券の評価情報

1.売買目的有価証券 該当する取引はございません。

2.満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種 類	平成27年3月末			平成27年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	8,341	8,521	179	7,888	8,069	181
	短 期 社 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	5,558	5,676	118	5,058	5,178	120
	そ の 他	2,476	2,533	56	2,572	2,621	49
	小 計	16,376	16,730	354	15,518	15,869	351
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	106	106	▲0	116	116	▲0
	短 期 社 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	12	12	▲0	6	6	0
	そ の 他	238	238	-	1,227	1,218	▲9
	小 計	358	357	▲0	1,350	1,340	▲10
合 計	16,734	17,087	353	16,869	17,210	341	

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

3.子会社・子法人等株式及び関連法人等株式 該当する取引はございません。

4.その他有価証券

(単位:百万円)

	種 類	平成27年3月末			平成27年9月末		
		貸借対照表計上額	取 得 原 価	差 額	貸借対照表計上額	取 得 原 価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	95	79	16	60	49	10
	債 券	96,531	93,826	2,705	87,475	85,053	2,422
	国 債	7,823	7,727	96	5,714	5,635	78
	地 方 債	29,393	28,405	987	26,358	25,463	895
	短 期 社 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	59,315	57,694	1,620	55,402	53,953	1,448
	そ の 他	31,872	29,496	2,376	27,980	26,533	1,446
	小 計	128,500	123,401	5,098	115,516	111,636	3,880
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	19	21	▲1	46	50	▲4
	債 券	12,070	12,123	▲53	8,278	8,304	▲25
	国 債	6,479	6,498	▲18	5,983	6,000	▲17
	地 方 債	495	496	▲1	1,000	1,001	▲1
	短 期 社 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	5,095	5,129	▲34	1,295	1,302	▲6
	そ の 他	7,849	8,086	▲237	17,223	18,143	▲920
	小 計	19,939	20,231	▲292	25,548	26,498	▲949
合 計	148,439	143,633	4,805	141,065	138,135	2,930	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

自己資本比率

自己資本の構成に関する事項(単体)

(単位:百万円)

項 目	平成27年3月末		平成27年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	23,279		25,010	
うち、出資金及び資本剰余金の額	2,306		2,317	
うち、利益剰余金の額	21,064		22,692	
うち、外部流出予定額(△)	91		—	
うち、上記以外に該当するものの額	△ 1		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	842		902	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	842		902	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	257		257	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	24,379		26,169	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	12	51	10	40
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	12	51	10	40
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	8	32	12	50
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	20		22	
自己資本				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	24,358		26,147	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	253,568		262,666	
資産(オン・バランス)項目	252,129		260,055	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	▲5,987		▲4,497	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)に係るものの額	51		40	
うち、繰延税金資産に係るものの額	636		636	
うち、前払年金費用に係るものの額	—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	▲6,675		▲5,175	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
オフ・バランス項目	1,312		2,404	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	114		121	
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	12		85	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	17,066		17,066	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	270,634		279,732	
自己資本比率				
自己資本比率((ハ)/(ニ))	9.00%		9.34%	

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

◎自己資本の状況 当金庫の平成27年9月末の自己資本比率は、平成27年3月末対比0.34%ポイント上昇し9.34%となりました。これは国内基準の4%を大きく上回っており、当金庫の経営が安全かつ健全であることを示しています。

自己資本の充実度に関する事項

(単位:百万円)

	平成27年3月末		平成27年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	253,568	10,142	262,666	10,506
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	259,299	10,371	266,856	10,674
現金	—	—	—	—
我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
国際決済銀行等向け	—	—	—	—
我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—
外国の中央政府等以外の公共部門向け	80	3	89	3
国際開発銀行向け	—	—	—	—
地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—
我が国の政府関係機関向け	1,226	49	1,108	44
地方三公社向け	8	0	5	0
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	41,707	1,668	46,890	1,875
法人等向け	79,529	3,181	80,433	3,217
中小企業等向け及び個人向け	60,378	2,415	58,826	2,353
抵当権付住宅ローン	8,827	353	8,814	352
不動産取得等事業向け	30,333	1,213	31,477	1,259
三月以上延滞等	2,946	117	3,067	122
取立未済手形	34	1	34	1
信用保証協会等による保証付	2,533	101	2,620	104
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—
出資等	6,358	254	10,425	417
出資等のエクスポージャー	6,358	254	10,425	417
重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
上記以外	25,334	1,013	23,061	922
他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	8,714	348	6,321	252
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	7,125	285	7,125	285
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	632	25	937	37
上記以外のエクスポージャー	8,863	354	8,677	347
②証券化エクスポージャー	129	5	101	4
③複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	—	—	—	—
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	687	27	677	27
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	▲6,675	▲267	▲5,175	▲207
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	114	4	121	4
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	12	0	85	3
ロ. オペレーショナル・リスク	17,066	682	17,066	682
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	270,634	10,825	279,732	11,189

(注) 1.所要自己資本の額=リスク・アセット×4%
 2.「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。
 3.「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」「国際決済銀行等向け」を除く)においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
 4.オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。
 <オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法>

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

 5.単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

地域密着型金融推進計画

(平成26年度～28年度)

1 基本方針

当金庫は、ビジョンとする「地域貢献度の高い金融機関」を目指し、平成23年度から3年間の「地域密着型金融推進計画」を策定し、その推進・深化に努めてまいりました。この間、①顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮、②地域の面的再生への積極的な参画、③地域や利用者に対する積極的な情報発信、の各テーマに対して数値目標と具体的な取組み策を定めて活動し、一定の成果をあげることができました。

当金庫では、中期経営計画において「地域1番の顧客満足の実現」を基本方針に掲げ、お客様から選択される金融機関を目指しております。その柱として、「地域密着型金融推進計画(平成26年度～28年度)」を策定し、地域密着型金融の推進・深化に取り組んでまいります。本計画では、お客様との関わりを深めることで、顕在・潜在ニーズを的確に捉え、外部機関とも連携し、課題解決型金融を実現したいと考えております。

当金庫は、地域密着型金融を地域金融機関の使命として捉え、自主性・創造性を発揮しつつ、恒久的に、その推進・深化に取り組んでまいります。

2 個別の取組み方針

顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮 (ライフステージ等に応じたコンサルティングの実施)	具体的取組み	数値目標(各年度目標)
創業・新事業開拓を目指す顧客企業への提案	創業支援融資 補助金等の活用 外部支援機関との連携	創業支援融資件数(10件) 補助金申請件数(認定支援機関として事業計画策定を支援したもの)(15件) 外部機関との連携(5件)
成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業への提案	海外展開支援 補助金等の活用 専門家派遣 技術・経営力評価制度の活用 販路開拓支援 産学連携	海外展開支援制度利用(10件) 補助金申請件数(認定支援機関として事業計画策定を支援したもの)(30件) ミラサボ利用専門家派遣(10件) 技術経営力評価制度(30件) 制度利用融資(10件) ビジネスマッチング成約件数(5件) 兵庫県立大学産学連携機構への案件紹介(5件)
経営改善が必要な顧客企業への提案	経営相談 経営再生計画の策定支援 経営改善支援	経営相談会(24回) 経営再生計画策定率(再生計画策定先数/経営改善支援取組み先数)(100%) ランクアップ先数(経営改善支援取組み先)(10件)
事業再生や業種転換が必要な顧客企業への提案	中小企業再生支援協議会との連携	中小企業再生支援協議会との連携(5件)
事業承継が必要な顧客企業への提案	親族内・従業員等への事業承継 第三者への事業承継	事業承継計画策定支援(3件) 信金キャピタル等、M&A登録件数(3件)
地域の面的再生への積極的な参画	具体的取組み	取組み目標(各年度目標)
地域経済活性化への積極的な関与	地方公共団体等によるプロジェクトに対し、 情報・ノウハウ・人材を提供	播磨圏域成長戦略会議等への積極的な参加
地域や利用者に対する積極的な情報発信	具体的取組み	取組み目標(各年度目標)
地域密着型金融推進に係る情報発信	ホームページやディスクロージャー誌等を活用し、顧客企業の経営に有益となる情報のほか、地域密着型金融推進の具体的な成果や経営改善支援等の取組み実績を積極的に発信	ひょうしん瓦版等による、中小企業支援施策の情報発信

環境保全・地域貢献活動への取組み(27年度上期)

マイナンバー制度セミナーの開催

『マイナンバー制度開始に向けて企業が取り組むべき対応』をテーマとして、スムーズな制度導入の一助となるよう、お取引先企業を対象としたセミナーを開催しました。



インターンシップ 研修生の受入れ

9月7日から一週間の日程で、6大学6名のインターンシップ研修生を受け入れました。金融の基礎を学ぶ講義、営業店での業務体験、日本銀行神戸支店の見学など様々な就業体験をしていただきました。



清掃活動



須磨清掃活動(6月28日)

職員・家族を募り、姫路城や須磨海岸の清掃活動に定期的に参加するほか、各営業店においても地元の清掃活動に積極的に参加しています。

第26期ふれあい 大学開講

各界の著名人の方を講師に迎え幅広いテーマでの講演。(5月スタート年間全9回実施)

第4回(9月)
講師 澤口俊之氏講演



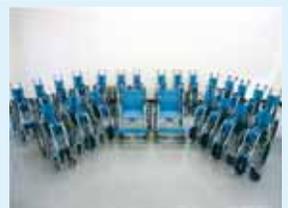
経営サポート室を新設し、地域の発展を支援

お客様のライフステージに応じた経営支援業務態勢の拡充強化や地方創生を始め地域活性化に向けた連携協力が高まる中、地方自治体との連携強化を図ることを目的に、業務部経営サポート室を新設いたしました。経営サポートにとどまらず、地域全体のサポートに取り組んでまいります。



100円募金活動

高齢者活動支援を目的に職員より毎月一律100円の募金を募っています。集った募金は高齢者の方々を支援する活動を応援するために活用しています。第6回目は、営業エリア内にある社会福祉協議会12団体へ車いすを合計24台寄贈し、これまでの寄贈台数は合計155台となりました。



店舗一覧

(平成27年9月末現在)

地区	店名	住所	TEL	キャッシュコーナー稼働時間	
				平日	土・日曜日・祝日
姫路市	本店(本店営業部)	〒670-0935 姫路市北条口三丁目27番地	079(282)1255	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	御幸通り出張所	〒670-0927 姫路市駅前町337番地	079(289)2122	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	飾磨支店	〒672-8051 姫路市飾磨区清水111番地	079(234)1313	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	西飾磨支店	〒672-8079 姫路市飾磨区今在家四丁目20番地の1	079(234)1311	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	広畑支店	〒671-1121 姫路市広畑区東新町一丁目10番地の2	079(236)3001	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	大津出張所	〒671-1131 姫路市大津区天神町二丁目65番地	079(239)8686	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	蒲田出張所	〒671-1103 姫路市広畑区西夢前台四丁目213番地	079(236)2727	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	網干支店	〒671-1234 姫路市網干区新在家1406番地	079(272)0881	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	網干駅支店	〒671-1227 姫路市網干区和久294番地の1	079(272)4433	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	白浜支店	〒672-8023 姫路市白浜町甲329番地	079(246)1751	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	妻鹿出張所	〒672-8031 姫路市飾磨区妻鹿899番地の2	079(246)3141	8:45 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	姫路中央支店	〒670-0965 姫路市東延末二丁目163番地	079(223)7871	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	今宿支店	〒670-0055 姫路市神子岡前一丁目2番10号	079(298)3567	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	城西支店	〒670-0084 姫路市東辻井二丁目6番31号	079(293)1111	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	野里駅前支店	〒670-0806 姫路市増位新町二丁目18番地	079(224)2345	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	御立支店	〒670-0074 姫路市御立西六丁目3番28号	079(297)4555	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	家島支店	〒672-0101 姫路市家島町真浦2137番地	079(325)1122	8:45 ~ 17:00	-
	坊勢出張所	〒672-0103 姫路市家島町坊勢133番地	079(327)1221	10:00 ~ 15:00	-
神戸市	神戸中央支店	〒650-0004 神戸市中央区中山手通二丁目4番11号	078(391)6011	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	神戸駅前支店	〒650-0027 神戸市中央区中町通四丁目2番16号	078(341)4805	8:00 ~ 21:00	-
	新長田支店	〒653-0841 神戸市長田区松野通三丁目3番28号	078(611)6331	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	御旅支店	〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通四丁目3番5号	078(575)8886	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	六甲支店	〒657-0027 神戸市灘区永手町三丁目4番15号	078(851)2311	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	五毛出張所	〒657-0815 神戸市灘区薬師通一丁目2番7号	078(881)6211	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	滝の茶屋支店	〒655-0883 神戸市垂水区王居殿一丁目5番2号	078(751)1955	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	学が丘支店	〒655-0004 神戸市垂水区学が丘四丁目22番41号	078(782)8111	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	東灘支店	〒658-0011 神戸市東灘区森南町一丁目6番5号	078(451)0161	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	藤原台支店	〒651-1302 神戸市北区藤原台中町一丁目2番2号	078(981)5552	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	有野出張所	〒651-1321 神戸市北区有野台二丁目1の1	078(981)1201	8:45 ~ 20:00	9:00 ~ 19:00
	山の街支店	〒651-1221 神戸市北区緑町六丁目1番1号	078(581)0011	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	鈴蘭台支店	〒651-1113 神戸市北区鈴蘭台南町六丁目14番20号	078(592)5881	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	西宮市	甲子園支店	〒663-8151 西宮市甲子園洲島町9番10号	0798(47)4151	8:00 ~ 21:00
明石市	大久保支店	〒674-0058 明石市大久保町駅前二丁目6番地の5	078(936)6231	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
加古川市	東加古川支店	〒675-0101 加古川市平岡町新在家275番地	079(423)2455	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	加古川支店	〒675-0065 加古川市加古川町篠原町50番地の7	079(423)0131	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
高砂市	高砂支店	〒676-0072 高砂市伊保港町一丁目8番1号	079(448)6001	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
たつの市	御津支店	〒671-1341 たつの市御津町釜屋10番地の5	079(322)1151	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	新宮支店	〒679-4313 たつの市新宮町新宮1040番地13	0791(75)3211	8:45 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
相生市	相生支店	〒678-0031 相生市旭一丁目2番地の3	0791(22)4425	8:45 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
赤穂市	赤穂支店	〒678-0239 赤穂市加里屋50番地の6	0791(43)1301	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	尾崎出張所	〒678-0226 赤穂市さつき町11番地の9	0791(45)1238	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
揖保郡	太子支店	〒671-1561 揖保郡太子町鵜1327番地の7	079(276)4141	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
赤穂郡	上郡支店	〒678-1231 赤穂郡上郡町上郡1645番地の81	0791(52)0330	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
佐用郡	佐用支店	〒679-5301 佐用郡佐用町佐用3013番地	0790(82)2224	8:00 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00
	久崎出張所	〒679-5641 佐用郡佐用町久崎248番地の8	0790(88)1155	8:45 ~ 21:00	9:00 ~ 19:00

店外ATM一覧

(平成27年9月末現在)

店名	設置場所	店名	設置場所
イーグレひめじ出張所	イーグレひめじ1階	コープ大久保店出張所	コープこうべ大久保店1階
大手前出張所	御幸通り商店街	魚住出張所	明石市役所魚住市民センター南
イオン宮西出張所	イオン宮西ショッピングセンター内	アスパ高砂出張所	アスパ高砂1階
イオンモール姫路リバーシティ出張所	イオンモール姫路リバーシティ1階	コープデイズ相生出張所	コープデイズ相生店1階
イトーヨーカドー広畑店出張所	イトーヨーカドー広畑店1階	イオンタウン相生出張所	イオンタウン相生店駐車場内
イオンモール姫路大津出張所	イオンモール姫路大津1階	赤穂市民病院出張所	赤穂市民病院1階
姫路赤十字病院出張所	姫路赤十字病院2階ホール	主婦の店赤穂店出張所	主婦の店赤穂店内
姫路循環器病センター出張所	姫路循環器病センター本館1階玄関ロビー	コープエコー龍野出張所	コープエコー龍野店1階
ザ・モール出張所	ザ・モール姫路店2階	播磨科学公園都市出張所	播磨科学公園都市光都プラザ内
コープ砥堀出張所	コープこうべ姫路砥堀店1階	三日月出張所	佐用町役場三日月支所玄関横
コープ田寺出張所	コープこうべ姫路田寺店1階		

●印のキャッシュコーナーは平日・土・日・祝日営業しております。 ●印のキャッシュコーナーは平日・土曜日営業しております。 ●印のキャッシュコーナーは平日のみ営業しております。



ひろげましょう心と心のおつきあい

兵庫信用金庫

〒670-0935 姫路市北条口三丁目27 TEL079(282)1255

ホームページ <http://www.shinkin.co.jp/hyoshin>